

豊岡市記者配布資料

| 年月日 | 部 課 名 | 電 話 | 責 任 者 (役職名) |
|--------------------|----------------|---------------------------|-------------------|
| 2025年 10月31日(金) | 危機管理部 危機管理課 | 0796-23-1111 (内線 2191) | 松岡 久雄 (危機管理課長) |

(件名)

平成16年台風23号メモリアル事業「防災学習会」を開催します

(内容)

豊岡市において大きな被害をもたらした平成16年台風23号の大水害を振り返り、得られた教訓を通して次世代に思いをつなげることを目的に「防災学習会」を開催します。

この防災学習会では、災害情報学などを専門とする 片田敏孝（かただとしか） 東京大学大学院 特任教授 による基調講演をはじめ、当時小学5年生で災害を経験された方、災害対応に従事した方、流域治水の取組みを発信する流域治水アンバサダーをパネリストとして多様な目線でパネルディスカッションを行います。

1 日時 2025年11月10日（月）18時30分～20時45分（開場：18時）

2 会場 豊岡市民プラザ 定員200名
(兵庫県豊岡市大手町4-5 アイティ7階)

3 プログラム

- (1) 開会
- (2) 基調講演
- (3) パネルディスカッション
- (4) 閉会

※詳細は、別紙チラシを参照してください。

4 防災コーナーの展示

台風23号メモリアル写真パネル、防災啓発映像、防災グッズ

5 その他

共催 国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所
兵庫県但馬県民局
豊岡市

《問合せ》危機管理課 担当 福田 TEL 23 - 1111（内線2192）

写真 左) 平成16年台風第23号襲来時:2004/10/19の衛星写真(NASA、台風進路を破線で追記)
右) 平成16年台風第23号の大雨によって決壊した円山川・立野地点(豊岡河川国道事務所)

CPDS 認定講習

平成16年台風第23号メモリアル事業

防災学習会

過去の水害を振り返り、
近年激甚化・頻発化する
水害にどう備えるかを考える

企画

基調講演

荒ぶる気象災害にどう備えるか
～平成16年台風23号で
被災した豊岡で考える～



東京大学大学院情報学環 特任教授
片田 敏孝 氏

パネルディスカッション

台風23号を振り返り、
台風・洪水に備える



当時の災害対応にあたった方や、被災経験のある方、
現在の防災に従事する方にご登壇いただきます。

配信

下記の URL または二次元バーコードの
アクセス先にて配信します。



<http://toyooka.bousaiseminar.jp>

※配信は、開催から数日後以内に開始します。
なお、配信期間は配信開始から1か月間を
予定しています。

※アクセス先のブックマーク等をお願いします。



2025年(令和7年)

11月10日
18:30 ~ 20:45

< 開場18:00 >

豊岡市民プラザ
(アイティ7階)

当時の被災状況や、地域・行政が歩んできた
ことを振り返ることで、水害の恐ろしさと、
備えの重要性を再認識します。

近年、雨の降り方は確実に変わっています。
過去の経験を土台としつつ、激甚化・頻発化
する水害への最新の知識と、地域として、
個人として何ができるかを考える機会と
して、役立てていただければと思います。



写真 令和6年度「防災への思い」におけるパネルディスカッションの様子

共催

豊岡市、兵庫県但馬県民局、国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所

申込み・問合せ

豊岡市 危機管理部 危機管理課 TEL 23-1111(代表) / FAX 24-5932 / E-mail bousai@city.toyooka.lg.jp

登壇者



基調講演・コーディネーター

片田 敏孝 KATADA Toshitaka

東京大学大学院情報学環
特任教授

専門は災害情報学・災害社会工学。
災害への危機管理対応、災害情報
伝達、防災教育、避難誘導策の
あり方等について研究するとともに、
地域での防災活動を全国各地
で展開している。



パネリスト

岡崎 慎一 OKAZAKI Shinichi

平成8年4月建設省近畿地方建設局
(現 国土交通省近畿地方整備局)
に入省。平成15年4月から5年間、
豊岡河川国道事務所調査係長と
して勤務。

平成16年台風第23号洪水後、
円山川や出石川の堤防調査や、
再度災害防止のための河川整備に
従事。



パネリスト

山内 夢斗哉 YAMAUCHI Mutsuki

平成28年4月に豊岡市役所へ入庁。
平成31年4月には防災課(現・
危機管理課)で消防担当を経験し、
消防業務や危機管理業務に携わった。
令和2年からは豊岡市教育委員会
に所属し、子どもの健やかな成長
を支える運動支援事業に従事。

小学5年生の時に台風第23号を
経験。自宅の床上浸水などの被災
経験から、防災意識の大切さや
地域のつながりの力を強く実感。

参加
無料

定員200名

参加ご希望の方は、申込み先まで、氏名・
住所・連絡先(電話番号等)を添えて
お申込みください。

- ・会場参加の申し込みは、定員になり次第、
締め切らせていただきます。
- ・当日に会場の席に余裕がある場合は、事
前申し込みされていない方もご参加可能
です。
- ・問合せ先へお電話での申込みも可能です。
- ・CPDS 認定講習で実施予定です。



パネリスト

垣江 重人 KAKIE Shigeto

豊岡市生活環境課長、防災課長、
防災監を歴任。平成31年3月に
退職。在任時(平成26年)には
内閣府「避難勧告等の判断・伝達
マニュアル作成ガイドライン検討会」
の委員なども務めた。

台風第23号時には、生活環境課で、
年間ごみ量に匹敵する災害廃棄物
の対応に務めた。



パネリスト

澤 麻美 SAWA Asami

流域治水アンバサダー



千葉県出身。平成31年から、福岡
のテレビ西日本に出演。特技の
イラストを生かした「クレヨン天気」
などを3年間担当。その後は在京
キー局でディレクター業を担当し、
昨年まで日本テレビ「DayDay」
や読売テレビ「ウェークアップ」
で気象キャスターを務めた。

また地球温暖化や防災に関する
講演も数多くおこなっている。



プログラム

18:30

開 会

司会

佐伯 和亜 氏

開会挨拶

豊岡河川国道事務所長

澤村 学 氏

豊岡市長

門間 雄司 氏

18:40

基調講演

「荒ぶる気象災害にどう備えるか

～平成16年台風23号で被災した豊岡で考える～」

東京大学大学院 情報学環 特任教授

片田 敏孝 氏

19:30

パネル
ディスカッション

「台風23号を振り返り、台風・洪水に備える」

パネリストの皆様からご発言いただき、
平成16年台風23号時の対応を振り返りながら、
近年の荒ぶる台風・洪水にどう備えるかを考えます。

20:40

閉 会

兵庫県但馬県民局長

上田 英則 氏